

【肝細胞癌】

レジメン名称:NewFP(2サイクル以降)

インターバル日数:14日間 基準日:day 1

催吐性リスク:中等度

使用する抗癌剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
4	動注	動注用アイエーコール	20mg/body	-	day1	-	炎症性
5	動注	5-FU注	250mg/body	-	day1	-	炎症性
7	動注	5-FU注	500mg/body	-	day1	-	炎症性

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1
1	点滴静注	アロカリス点滴静注235mg/10ml パロノセトロン静注0.75mg/5ml デキサート注射液1.65mg/0.5ml 生理食塩液 100ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	1V 1V 4A 100ml	投与順1
2	点滴静注	生理食塩液 500ml ルートキープ 点滴静注: * 点滴時間2時間 投与経路:末梢ルートメイン	500ml	投与順2
3	動注	ヘパリンNaロック用10単位 10ml 血管造影室で使用 点滴静注: 投与経路:動注メイン	1筒	投与順3
4	動注	動注用アイエーコール 血管造影室で調製 動注: * 点滴時間20分 投与経路:動注ルート	20mg/body	投与順4
5	動注	5-FU注 動注: * 点滴時間ワンショットで 投与経路:動注ルート	250mg/body	投与順5
6	動注	生理食塩液 50ml 血管造影室で使用 点滴静注: * 点滴時間5分 投与経路:動注メイン	50ml	投与順6
7	動注	5-FU注 生理食塩水 動注: * 点滴時間:2時間 投与経路:動注ルート	500mg/body 500ml	投与順7
8	動注	ヘパリンNaロック用10単位 10ml 点滴静注: 投与経路:動注メイン	1筒	投与順8
9	点滴静注	ソルデム1 200ml 点滴静注: * 点滴時間1時間 投与経路:末梢ルートメイン	200ml	投与順9

★ 5-FUは薬剤科で調製し、化学療法室に払出す
アイエーコールと上記の調製済み5-FUは化学療法室から血管造影室に持って行く